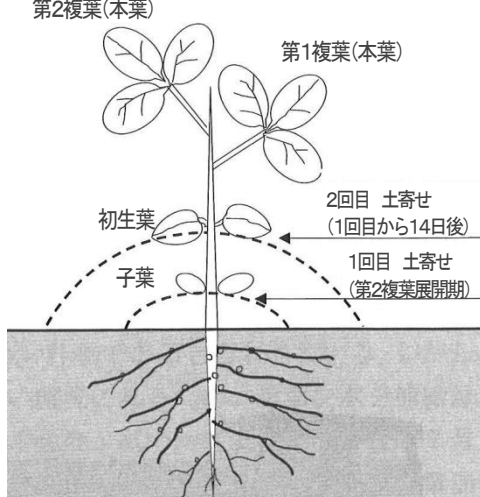


生育目安・目標	適正な 栽植密度	作型	10a 苗立本数	収量構成 のめやす	作型	m ² 当たり株数	1 株当たり英数	m ² 当たり英数	百粒重	目 標 収 量（ 製 品 ）																																																																								
		単作	15, 000本		単作	15株	30 英	450英	39 g	220kg／10a																																																																								
時期	播種・出芽			分枝・伸長			開花・着英			登熟（粒肥大）				収 穫																																																																				
	5 月			6 月			7 月			8 月			9 月			10 月		11月																																																																
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上																																																															
作業名	排水対策 除草剤散布 耕起・施肥・播種 種子準備 中耕培土 中耕培土 病害虫防除① 開花期 病害虫防除② 葉色が濃い→ ウコンノメイガに注意 病害虫防除③ 病害虫防除④ 子実肥大期 黄葉期 落葉期 青立ち株 雑草 除去!! コンバイン収穫 土づくり																																																																																	
	★石灰・堆肥散布 ★周囲明渠 ★弾丸暗渠 ★耕起前除草 ★種子消毒の徹底 ★鳥害対策の実施 ★裂皮防止のため、播種は できる限り6月から!! 【第1回目】 ★子葉節まで 【第2回目】 ★初生葉節まで 培土高15cm以下 （★ウコンノメイガ・アブラムシの防除） ★適期・適量散布を厳守 ★ほ場周辺へのドリフト防止のため、液剤対応 【湿害・乾燥対策】 ・開花期～粒肥大期は多くの水が必要 ★必要により畦間除草剤散布 ★明渠等の点検・整備で湿害回避 ★開花後は暗渠栓を閉め土壌水分を保つ（雨が降ったときのみ開ける）→状況によっては畦間かん水を実施する ★収穫の晩刈：成熟期より15日頃まで ★刈取時間帯：11時～16時頃																																																																																	
作業のポイント	【排水対策】 ・消雪後、出来る限り早期にほ場の排水対策を実施する ・ほ場周囲の明渠（排水路につなげる）・弾丸暗渠 ・ほ場の団地化、耕起前除草剤の散布 ポイント・・・降雨後、地表水を24時間以内に排除する																																																																																	
	【土壌改良・基肥】（10a当たり）※地力により増減する ・土づくり 有機物の投入（ケイフン等） ・酸度矯正 マグクリーン 60～80kg ・基肥 ワンタッチ大豆（緩効性肥料）30～50kg いすれか 国産化成肥料14-14-14 9～24kg 施用する 有機入り大豆配合2号 15～30kg																																																																																	
	【追肥】（10a当たり） ・湿害による黄化や生育不良などが見られた場合は、速効性肥料により培土時または開花期に追肥する ・地力の低いほ場や連作ほ場は、しわ粒の発生軽減と増収のため、緩効性肥料を2回目培土時に追肥する（ただし、基肥に緩効性肥料を施用した場合は重複施用しない） ※ルートピース種子塗沫処理（種子1kg：8ml使用）※ル－ザー前に処理																																																																																	
	【種子準備】 <table><tr><th>薬剤名</th><th>薬剤量</th><th>対象病害虫</th></tr><tr><td>クルーザーMAXX</td><td>種子1kgあたり 原液8ml塗沫</td><td>苗立枯病、紫斑病、茎疫病、黒根腐病、アブラムシ類、タネバエ、ネリムシ類、フスジヒメムシ、ハムシ、キバト</td></tr></table> ・播種量 単作4.5～6kg（9～12本/m）6月上旬 ★排水条件の悪い場合・・・ →『畝立播種栽培』で発芽・苗立ちを安定させる																		薬剤名	薬剤量	対象病害虫	クルーザーMAXX	種子1kgあたり 原液8ml塗沫	苗立枯病、紫斑病、茎疫病、黒根腐病、アブラムシ類、タネバエ、ネリムシ類、フスジヒメムシ、ハムシ、キバト																																																										
薬剤名	薬剤量	対象病害虫																																																																																
クルーザーMAXX	種子1kgあたり 原液8ml塗沫	苗立枯病、紫斑病、茎疫病、黒根腐病、アブラムシ類、タネバエ、ネリムシ類、フスジヒメムシ、ハムシ、キバト																																																																																
【中耕・培土】 ・1回目 播種20～25日後 ・2回目 1回目の2週間後 ・畝がM字型にならないよう注意する ・開花始めまでに終了する 第2複葉(本葉) 																																																																																		
【除草剤散布】周辺作物に飛散しないように注意する！ 下記の各農薬登録状況：令和7年3月31日現在 <table><tr><th>時 期</th><th>薬 剤 名</th><th>薬 剤 量 (10a)</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="2">耕起前 播種前</td><td>ラウドアップマックスロード</td><td>200～500ml</td><td>水量 50～100ℓ(耕起前または出芽前まで)</td></tr><tr><td>タッチダウンIQ</td><td>250～500ml</td><td>水量 25～100ℓ(耕起または播種7日前まで)</td></tr><tr><td rowspan="3">播種後</td><td>覆土後</td><td>クリアー細粒剤F</td><td>4～5kg</td><td>一年生雑草</td><td rowspan="2">左記より1剤選択 1回</td></tr><tr><td></td><td>クリアー乳剤</td><td>500～800ml</td><td>一年生雑草 水量70～100ℓ</td></tr><tr><td>出芽前</td><td>プロールプラス乳剤</td><td>400～600ml</td><td>一年生雑草 水量70～150ℓ</td><td></td></tr><tr><td rowspan="10">雑草生育期</td><td>出芽直前～生育期</td><td>パワーガイザー液剤</td><td>200～300ml</td><td>一年生雑草 水量100ℓ(雑草発生揃期～2葉期 但し収穫30日前まで)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">全面 畦間 処理</td><td>ポルトフロアブル</td><td>200～300ml</td><td>一年生イネ科雑草 水量25～100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回</td><td></td></tr><tr><td>ワザイトP乳剤</td><td>75～100ml</td><td>一年性イネ科雑草 水量25～100ℓ(雑草生育期～収穫60日前まで)1回</td><td></td></tr><tr><td>大豆バサガラ液剤</td><td>100～150ml</td><td>一年生雑草(イネ科除く)水量100ℓ 開花前まで(収穫45日前まで)1回</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">畦間 処理</td><td>ラウドアップマックスロード</td><td>200～500ml</td><td>一年生雑草 水量50～100ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内</td><td></td></tr><tr><td>タッチダウンIQ</td><td>250～500ml</td><td>一年生雑草 水量25～50ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内</td><td></td></tr><tr><td>ザクザ液剤</td><td>300～500ml</td><td>一年生雑草 水量100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで) 3回以内</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">土壌</td><td>バスタ液剤</td><td>300～500ml</td><td>一年生雑草 水量100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内</td><td></td></tr><tr><td>タンドザル</td><td>100～200ml</td><td>一年生雑草 水量100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回以内</td><td></td></tr></table>																時 期	薬 剤 名	薬 剤 量 (10a)	備 考	耕起前 播種前	ラウドアップマックスロード	200～500ml	水量 50～100ℓ(耕起前または出芽前まで)	タッチダウンIQ	250～500ml	水量 25～100ℓ(耕起または播種7日前まで)	播種後	覆土後	クリアー細粒剤F	4～5kg	一年生雑草	左記より1剤選択 1回		クリアー乳剤	500～800ml	一年生雑草 水量70～100ℓ	出芽前	プロールプラス乳剤	400～600ml	一年生雑草 水量70～150ℓ		雑草生育期	出芽直前～生育期	パワーガイザー液剤	200～300ml	一年生雑草 水量100ℓ(雑草発生揃期～2葉期 但し収穫30日前まで)		全面 畦間 処理	ポルトフロアブル	200～300ml	一年生イネ科雑草 水量25～100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回		ワザイトP乳剤	75～100ml	一年性イネ科雑草 水量25～100ℓ(雑草生育期～収穫60日前まで)1回		大豆バサガラ液剤	100～150ml	一年生雑草(イネ科除く)水量100ℓ 開花前まで(収穫45日前まで)1回		畦間 処理	ラウドアップマックスロード	200～500ml	一年生雑草 水量50～100ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内		タッチダウンIQ	250～500ml	一年生雑草 水量25～50ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内		ザクザ液剤	300～500ml	一年生雑草 水量100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで) 3回以内		土壌	バスタ液剤	300～500ml	一年生雑草 水量100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内		タンドザル	100～200ml	一年生雑草 水量100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回以内	
時 期	薬 剤 名	薬 剤 量 (10a)	備 考																																																																															
耕起前 播種前	ラウドアップマックスロード	200～500ml	水量 50～100ℓ(耕起前または出芽前まで)																																																																															
	タッチダウンIQ	250～500ml	水量 25～100ℓ(耕起または播種7日前まで)																																																																															
播種後	覆土後	クリアー細粒剤F	4～5kg	一年生雑草	左記より1剤選択 1回																																																																													
		クリアー乳剤	500～800ml	一年生雑草 水量70～100ℓ																																																																														
	出芽前	プロールプラス乳剤	400～600ml	一年生雑草 水量70～150ℓ																																																																														
雑草生育期	出芽直前～生育期	パワーガイザー液剤	200～300ml	一年生雑草 水量100ℓ(雑草発生揃期～2葉期 但し収穫30日前まで)																																																																														
	全面 畦間 処理	ポルトフロアブル	200～300ml	一年生イネ科雑草 水量25～100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回																																																																														
		ワザイトP乳剤	75～100ml	一年性イネ科雑草 水量25～100ℓ(雑草生育期～収穫60日前まで)1回																																																																														
		大豆バサガラ液剤	100～150ml	一年生雑草(イネ科除く)水量100ℓ 開花前まで(収穫45日前まで)1回																																																																														
	畦間 処理	ラウドアップマックスロード	200～500ml	一年生雑草 水量50～100ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内																																																																														
		タッチダウンIQ	250～500ml	一年生雑草 水量25～50ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内																																																																														
		ザクザ液剤	300～500ml	一年生雑草 水量100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで) 3回以内																																																																														
	土壌	バスタ液剤	300～500ml	一年生雑草 水量100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内																																																																														
		タンドザル	100～200ml	一年生雑草 水量100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回以内																																																																														
	【病害虫防除】周辺作物に飛散しないように注意する！ <table><tr><th>区 分</th><th>時 期</th><th>対象病害虫</th><th>薬 剤 名</th></tr><tr><td rowspan="2">基幹防除①・②</td><td rowspan="2">7月第2半旬～8月第1半旬 ★葉色が濃く、ウコンノメイガが発生しやすい</td><td>ウコンノメイガ</td><td>プレバソンフロアブル5</td></tr><tr><td>アブラムシ</td><td>スミチオン乳剤</td></tr><tr><td rowspan="2">基幹防除②</td><td rowspan="2">8月20日～25日頃 (開花期4週間後頃)</td><td>紫斑病</td><td>アミスター20フロアブル</td></tr><tr><td>子実害虫</td><td>トレボン乳剤</td></tr><tr><td rowspan="2">基幹防除③</td><td rowspan="2">8月第5半旬～9月第1半旬</td><td rowspan="2">マメシクイガ等</td><td>アミスタートレボン SE</td></tr><tr><td>プレバソンフロアブル5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>アディオン乳剤</td></tr></table> ポイント・・・開花期や病害虫の発生状況を把握し適期防除、薬剤が株元までかかるように丁寧に散布する																区 分	時 期	対象病害虫	薬 剤 名	基幹防除①・②	7月第2半旬～8月第1半旬 ★葉色が濃く、ウコンノメイガが発生しやすい	ウコンノメイガ	プレバソンフロアブル5	アブラムシ	スミチオン乳剤	基幹防除②	8月20日～25日頃 (開花期4週間後頃)	紫斑病	アミスター20フロアブル	子実害虫	トレボン乳剤	基幹防除③	8月第5半旬～9月第1半旬	マメシクイガ等	アミスタートレボン SE	プレバソンフロアブル5				アディオン乳剤																																									
区 分	時 期	対象病害虫	薬 剤 名																																																																															
基幹防除①・②	7月第2半旬～8月第1半旬 ★葉色が濃く、ウコンノメイガが発生しやすい	ウコンノメイガ	プレバソンフロアブル5																																																																															
		アブラムシ	スミチオン乳剤																																																																															
基幹防除②	8月20日～25日頃 (開花期4週間後頃)	紫斑病	アミスター20フロアブル																																																																															
		子実害虫	トレボン乳剤																																																																															
基幹防除③	8月第5半旬～9月第1半旬	マメシクイガ等	アミスタートレボン SE																																																																															
			プレバソンフロアブル5																																																																															
			アディオン乳剤																																																																															
【刈取】 ・黄葉期から成熟期までの期間が長い為、成熟状況を確認する ・完全に落葉し莢が褐色になった頃が成熟期 試し刈りを行い汚粒や損傷粒の発生状況、子実水分（22％以下）等を確認してから適期に刈り取る ・汚粒防止のため、雑草や青立ち株を取り除く 汚粒の発生しやすい時刻は収穫を避ける 刈り取り高さ・土砂の掻き込みに注意する 適期刈り取りに努める																																																																																		
【乾燥・調製】 共同乾燥調製施設へ搬入する																																																																																		